

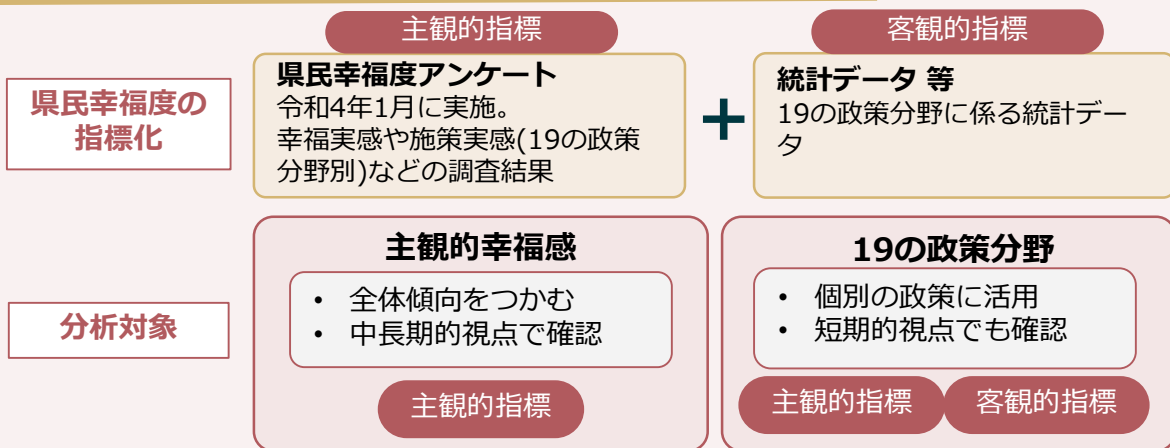
### 目的・概要

- 群馬県が目指す幸福度の向上に向けて、県民幸福度の現状を「見える化」し広く県民に周知
- 幸福度と県の政策との関連性を分析し、今後の政策への活用を図る
- 一昨年度、昨年度に続き、3回目の作成

### 1. 構成

第1部 県民幸福度の現状と分析	1.1 主観的幸福実感の結果 1.2 主観的幸福実感の分析
第2部 施策実感の現状と分析	2.1 19の政策分野ごとの分析
第3部 データ編	3.1 属性別データ一覧 3.2 客観的指標一覧 ※別ページへのリンク

### 2. 分析の方法



### 3. 今回レポートの特徴

- 主観的幸福感の指標相互の分析を追加
- 群馬県の考える幸福度とWell-Beingの関係を整理

### 4. アンケートの概要

調査対象	県内在住の満18歳以上の3,300人
調査期間	令和4年度調査：令和5年1月10日～2月7日
有効回答数 (有効回収率)	令和4年度調査：1,568件 (47.5%)
標本抽出方法	層化二段無作為抽出法（選挙人名簿登録者） ※県内11地域から300人ずつを抽出し、集計の際に回答者の居住地域の偏りを考慮し、回答者の構成が県全体の縮図になるように補正を加えています。
調査方法	郵送による調査票の配布、郵送又はオンラインによる回答回収
主な質問項目	幸福実感、満足感、幸せかを判断する際に重視した項目、群馬県に対する気持ち、19の政策分野別施策実感



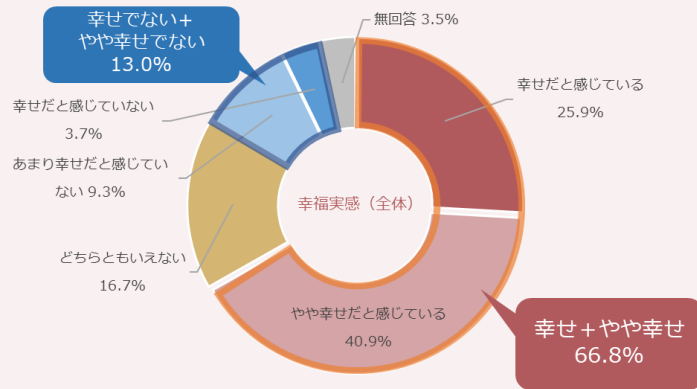
## 5. 令和4年度アンケート結果の概要

### (1) 幸福実感

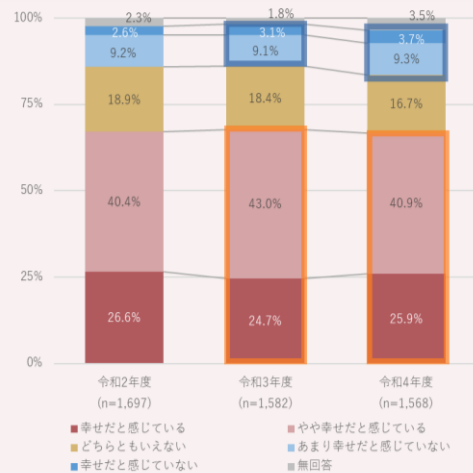
Q「あなたは現在、どの程度幸せだと感じていますか。」

- 令和4年度調査の『**幸せだと感じている**』（「幸せだと感じている」+「やや幸せだと感じている」）は**66.8%**。R3年度は**67.7%**、R2年度は**67.0%**。
- 前年度から**横ばいの状況**。

幸福実感（R4年度調査）

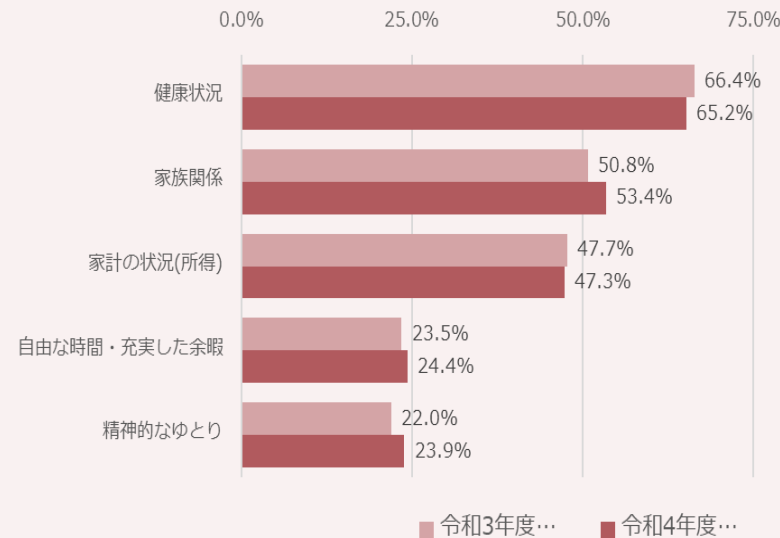


幸福実感（3年間の推移）



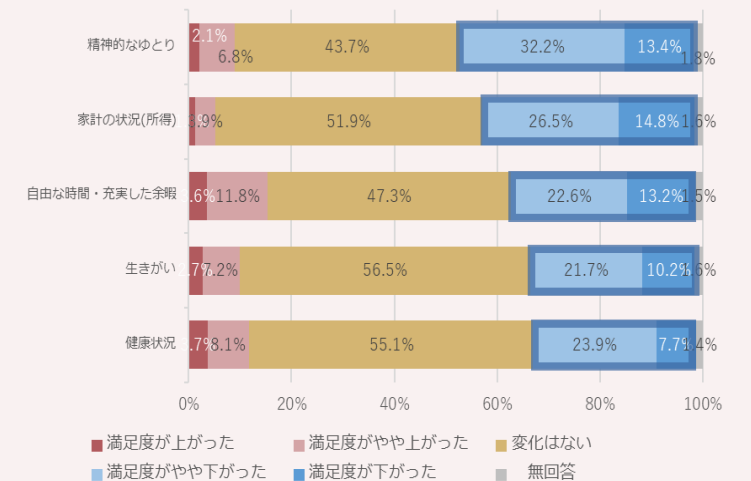
Q「現在のあなたが、「幸せ」かどうかを判断する際に重視した事項は何ですか。」

幸せかどうかを判断する際に重視した事項  
(全体, 上位5項目, 前年度との比較, 項目の並びは令和4年度の選択率の高い順)



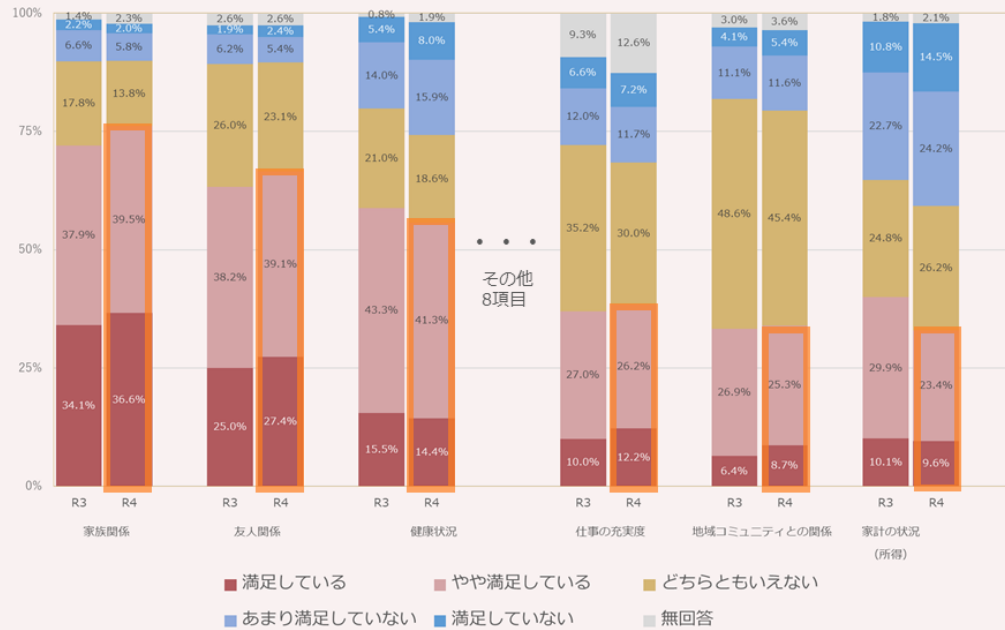
Q「コロナ禍前と比較しあなたの満足度に変化はありましたか。」

コロナ禍前と比較した満足度の変化  
(全体, 「満足度が下がった」と「満足度がやや下がった」の合計の上位5項目)



## Q「次の1～14の各項目について、あなたはどの程度満足していますか」

満足感  
(全体、「満足している」と「やや満足している」の合計上位3項目と下位3項目,前年度との比較)



※14項目

家族関係、友人関係、地域の自然・歴史・文化、地域の治安・防災体制、職場の人間関係、生活環境(居住・福祉・教育環境など)、健康状況、生きがい、自由な時間・充実した余暇、就業状況(仕事の有無・安定)、仕事の充実度、地域コミュニティとの関係、精神的なゆとり、家計の状況(所得)

### 満足感が有意に上昇した2項目

令和3年度

令和4年度

『家族関係』

74.1P ▶ 76.3p

『職場の人間関係』

59.4p ▶ 62.1p

### 満足感が有意に下降した2項目

令和3年度

令和4年度

『健康状況』

62.5p ▶ 59.7p

『家計の状況(所得)』

51.5p ▶ 47.3p

#### ●満足感が前年度と比較して有意に「上昇」した項目

— 家族関係(74.1p→76.3p) 職場の人間関係(59.4p→62.1p)

#### ●満足感が前年度と比較して有意に「下降」した項目

— 健康状況(62.5p→59.7p) 家計の状況(所得)(51.5p→47.3p)

●『家計の状況(所得)』の満足感は14項目の中で最も高く、前年度からの上昇幅も最大であった。

●『家計の状況(所得)』の満足感は14項目の中で最も低く、前年度からの下降幅も最大であった。

## (2) 19の政策分野別 施策実感

施策実感：設問に対する回答を点数化し（「感じる」を100点、「やや感じる」を75点、「どちらともいえない」を50点、「あまり感じない」を25点、「感じない」を0点）、その平均値を求めたもの。

分野	政策分野ごとの施策実感に関する設問	施策実感	
		R3年度	R4年度
1 地域政策	移住者を受け入れる土壌があると感じますか	56.2	55.1
	近隣住民同士が困ったときには助け合える地域環境があると感じますか	55.9	56.3
2 スポーツ	運動やスポーツに取り組むことができる環境が整っていると感じますか	57.0	58.5
	運動やスポーツを観戦する機会が充実していると感じますか	48.8	49.8
3 文化	群馬の歴史文化に誇りを感じますか	63.3	61.8
	芸術を鑑賞したり、文化活動に参加できる場が整っていると感じますか	52.6	54.3
4 こども	安心して子どもを産み育てられる環境が整っていると感じますか	55.7	53.8
	子育てをしながら働き続けられる環境が整っていると感じますか	49.3	47.8
5 生活	性別や年齢、障害の有無、国籍などにとらわれず、社会のあらゆる分野で個性と能力を発揮できていると感じますか	46.9	47.0
	ボランティアや市民活動に取り組みやすい社会であると感じますか	49.6	48.7
	消費者としての安心・安全が図られていると感じますか	59.4	58.6
6 健康	健診や生活習慣病対策など健康的な生活を送るための相談や指導を受けられる環境が整っていると感じますか	58.9	57.9
	自主的な健康づくりを促すための支援が充実していると感じますか	51.3	49.8
7 医療	必要な医療サービス（在宅医療なども含む）を受けられる体制が整っていると感じますか	53.5	52.5
	救急医療体制が整っていると感じますか	57.5	57.4
8 福祉	介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境があると感じますか	52.4	52.5
	悩みや不安、つらい気持ちを抱えた人がいつでも相談できる環境が整っていると感じますか	41.9	43.5

● 施策実感が高い項目は、

- 治安（66.5）
- 安心・安全な食品・農畜産物（66.2）
- 歴史文化への誇り（61.8）

● 施策実感が低い項目は、

- 公共交通機関（31.8）
- 十分な収入の仕事（39.3）
- ビジネス創出・官民連携（40.0）

上 昇：令和3年度と比較し、令和4年度の施策実感が有意に上昇  
下 降：令和3年度と比較し、令和4年度の施策実感が有意に下降

分野	政策分野ごとの施策実感に関する設問	施策実感	
		R3年度	R4年度
9 環境	地球温暖化防止のため再生可能エネルギー（太陽光発電や水力発電など）の普及や利活用がされていると感じますか	44.1	44.1
	ふだんの暮らしの中で食品ロスを減らすための行動（期限が近い商品の購入など）が定着していると感じますか	43.2	45.3
10 森林・林業	公共施設や住宅などに県産材等の木材が使われていると感じますか	40.9	41.6
	群馬県では、森林の管理や利用が適切にされていると感じますか	44.3	43.1
11 農業	群馬県では、農林水産業の担い手の確保・育成が十分に行われていると感じますか	40.9	40.8
	群馬県産の農林水産物がブランドとして評価され、県内外に販路が拡大していると感じますか	50.9	51.7
12 産業経済	群馬県内の企業や職場では、働きやすい職場環境が整備されていると感じますか	44.8	43.7
	群馬県には、十分な収入を得ることができる仕事があると感じますか	41.5	39.3
13 観光・コンテンツ	群馬県では、魅力ある観光地づくりが進んでいると感じますか	49.6	51.8
	群馬県には、海外からの観光客にとって魅力的だと思う観光地があると感じますか	58.1	58.8
14 県土整備	鉄道・バスなどの公共交通機関が利用しやすいと感じますか	30.2	31.8
	自動車、自転車、徒歩等により、安全で快適な移動ができる道路空間が整備されていると感じますか	44.8	45.1
15 防災・危機管理	地震、豪雨、暴風、火山噴火などの自然災害への防災・減災対策や火災への防火対策が進んでいると感じますか	55.9	55.9
	災害時に必要な情報提供を受けられる体制が整っていると感じますか	53.5	52.3
16 教育	子どもたちが自分の頭で未来を考え、率先して行動できる力を身につけられる教育がされていると感じますか	45.6	45.1
	教育の充実を図るためにデジタルの活用を進める取組がされていると感じますか	51.2	52.1
17 防犯・交通安全・食品衛生	治安がよく安心して生活できると感じますか	66.1	66.5
	交通事故が少なく安全に生活できると感じますか	51.3	53.5
	群馬県では、安心・安全な食品・農畜産物が提供されていると感じますか	66.4	66.2
18 国際	外国人と日本人が国籍・民族・文化の違いを理解し、認め合って暮らすことができていると感じますか	49.2	50.4
	群馬県の文化、産業、観光などの魅力が広く世界に発信され、認められていると感じますか	45.5	46.7
19 行財政改革	行政手続きがデジタル化され、利便性が高まっていると感じますか	44.3	44.6
	群馬県では、新たな価値やビジネスを創出するために、行政と民間が連携・協力する体制が整っていると感じますか	42.1	40.0